

Q&A

一般質問

市政のそこが聞きたい!

12月定例会の一般質問は、14名の議員が41項目について行いました。

◆石渡征浩 議員

- 第6次総合振興計画について
- 白岡中学校周辺区域における商業施設の誘致について振り返る

◆渡辺聡一郎 議員

- 実行性・戦略性の高い総合振興計画が必要ではないか
- 行政手続のデジタル化・オンライン化・簡素化を

◆石原富子 議員

- 新市長に聞く ○介護保険料の未納について
- GIGAスクールに向けて

◆山崎巨裕 議員

- 地域公共交通について ○少人数学級について

◆黒須大一郎 議員

- 地元商工業の応援策は万全か
- 葬儀場の建設中止を市の権限で可能なのか
- 白岡中学校周辺区域土地利用推進事業の見直しと篠津北東部の民間による農村創生プロジェクトとは

◆遠藤 誠 議員

- 不耕作農地の防火防犯対策について
- 医療職員のいない市役所の対応について
- 小規模保育所の運営支援について

◆中川幸廣 議員

- 児童手当の特例給付の給付中止について
- 都市計画道路白岡駅西口線の工事状況について

◆中山廣子 議員

- 公共交通について ○母子健康情報サービスについて
- 男性の育児休業について

◆中村匡志 議員

- 新市長の公約①「AIを活用した農業」について
- 新市長の公約②「事業仕分けによる優先順位」について
- 新市長の公約③「新白岡の葬儀場建設中止」について
- 新市長の公約④「待機児童の解消」について
- 新市長の公約⑤「のりあい交通の大幅見直し」について
- 新市長の公約⑥「豪雨対策」について
- 新市長の公約⑦「自然エネルギーの導入」について
- 新市長の公約⑧「行財政改革」について
- 新市長の公約⑨「豊かな自然環境の保全」について
- 新市長の公約⑩「安心して買い物ができる商店街の整備」について

◆菱沼あゆ美 議員

- 重層的支援体制整備事業について ○がん対策について
- 「書かない窓口」で充実させる市民サービスについて
- 市民の声を聴く行政へ

◆野々口真由美 議員

- 中学校の自転車通学について ○教育支援センターについて

◆関口昌男 議員

- 難聴者のための補聴器助成制度の実現を
- 「国立病院機構東埼玉病院」の廃止をやめさせるための市の対応について
- 白岡市のシンボルとしての市の鳥の制定を

◆大島 勉 議員

- 無料公衆無線LANの整備について

◆細井 公 議員

- 路上設置物等の管理について

※1人につき2項目までを要約して掲載しています。 ※提出された原稿を尊重し、表現は統一されていません。



石渡征浩 議員
(TSUNAGU)

問 街の将来像を明確に描くべきと考えるが

第6次総合振興計画の策定に当たっては、白岡市の持つ特徴、つまり、強みと弱みを分析した上で、基本的な考え方を打ち出し、将来の街のカタチを明確に描く必要がある。また、重きを置く分野についても明確にする必要がある。このことについて、市の見解を伺う。

答 10年後の姿をしっかりと描いていく

計画の策定に当たっては、本市の強みや弱みを的確に捉えた上で、基本的な考え方を持ちながら、10年後の本市の姿をしっかりと描いていく。また、今後10年間で重点的に取り組む必要がある分野を明確にし、より効果的かつ効率的な計画にしていく。

問 白岡中周辺の開発における反省点は

大型商業施設誘致計画は、実施段階の初期が肝要。市民ニーズを踏まえつつ、一方で実現可能性も考慮しながら、落としどころを探り、最終的な絵姿のイメージを持って進めるべきであった。開発業務の進め方の手順について、市の見解を伺う。

答 事業計画の見直しと併せて検討していく

市民ニーズ等を踏まえ、総合振興計画に本区域の土地利用を位置づけ、事業化検討パートナーと各種調査を進めて実現性を検討してきた。計画の変更に伴い、民間企業のノウハウや他市の事例等も参考にしながら事業化の進め方について検討していく。

